

**ビジネス・ブレイクスルー大学**

**キャンパスガイド（学生生活編）**

# 目次

---

窓口案内 .....	1
大学からの連絡 .....	1
大学からの送付物について .....	1
問合せ窓口 .....	2
郵便物の送付先 .....	4
事務手続き .....	4
学費納入（本科・編入生のみ） .....	4
学費 .....	4
納入方法 .....	5
納入期限（口座振替日／銀行振込期限） .....	5
学生証アプリ「がぷり！（MyID）」（本科・編入生のみ） .....	6
学生証アプリ パスワード再発行 .....	6
カード式学生証再交付 .....	6
国際学生証申請（本科・編入生のみ） .....	6
各種証明書の発行（本科・編入生のみ） .....	7
JR 学割証申請（在学中の本科・編入生のみ） .....	8
JR 実習用通学定期券申請（在学中の本科・編入生のみ） .....	9
登録情報変更の届出 .....	9
改姓・改名の届出 .....	10
通称名・旧姓（ビジネスネーム）の使用 .....	10
休学（本科・編入生のみ） .....	11
復学（本科・編入生のみ） .....	12
退学（本科・編入生のみ） .....	12
学科変更（本科・編入生のみ） .....	13
保護者等向け成績開示の手続き .....	13
学生支援 .....	14
課外活動 .....	14

学生交流・学生支援のためのフォーラム（AIRCAMPUS®内）	15
その他の学習サポート（本科・編入生のみ）	16
大前通信の発信	16
AirSearch の利用	16
ビジネスアウトプット GYM の利用	16
電子ジャーナル・企業情報サービス（在学中の本科・編入生のみ）	17
1. Business Source Complete	17
2. Academic Search Elite	17
3. CiNii(国立情報学研究所学術情報ナビゲータ)	18
4. SPEEDA	18
5. 日経 Value Search	18
学生名刺の申し込み（本科・編入生のみ）	19
その他ビジネス・ブレイクスルーの講座受講について（本科・編入生のみ）	19
図書室(自習室)・CLUB BBT(BBT ラウンジ)の利用 <b>※現在利用停止中※</b>	20
他大学の図書館への紹介状発行について（本科・編入生のみ）	21
大学生協（東京インターカレッジコープ）（本科・編入生のみ）	22
GOOGLE WORKSPACE FOR EDUCATION FUNDAMENTALS アカウント（本科・編入生のみ）	22
MICROSOFT OFFICE アカデミック版の購入について（本科・編入生のみ）	23
APPLE ON CAMPUS（本科・編入生のみ）（国内のみのサービスです）	23
ADOBE 製品 学生・教職員個人版（本科・編入生のみ）	23
AMAZON PRIME STUDENT（本科・編入生のみ）	23
THE WALL STREET JOURNAL アカデミックプログラム（本科・編入生のみ）	24
DIAMOND ハーバード・ビジネス・レビューの定期購読優待	24
心の健康相談サービス（本科・編入生のみ）	25
学研災（学生教育研究災害傷害保険）（本科・編入生のみ）	26
海外渡航時の必要書類の提出（本科・編入生のみ）	27
WHO'S WHO（学生名簿）（本科・編入生のみ）	28
名簿公開情報の変更方法	28
登録上の注意点	28

BBT ビジネス・インキュベーション・センター（BIC）について .....	29
国民年金保険料学生納付特例申請書の受付について（対象者限定あり） .....	31

※大学の理念・ポリシー、履修のきまり、各種制度については、「[BBT 大学キャンパスガイド（履修編）](#)」をご覧ください。※学習時のルール、科目受講の流れ（受講開始前の準備・講義受講・ディスカッション・課題提出）、成績評価については、「[BBT 大学キャンパスガイド（受講編）](#)」をご覧ください。

## 窓口案内

### 大学からの連絡

大学からの連絡は AirCampus<sup>®</sup>またはメールにて行いますので、毎日必ず確認するようにしてください。

連絡方法	確認方法	掲載内容
AirCampus <sup>®</sup> 「お知らせ一覧」	AirCampus <sup>®</sup> トップページ右上 「お知らせ一覧」→「お知らせ一覧」	すべての学生にかかわる、学習、学生生活に関するお知らせ
AirCampus <sup>®</sup> 「イベントカレンダー」	AirCampus <sup>®</sup> トップページ右上 「本人氏名」横▼プルダウンメニュー内 →「イベントカレンダー」	大学主催の課外セミナーやイベントの開催日程、履修登録期間
AirCampus <sup>®</sup> 該当科目の「お知らせ」	AirCampus <sup>®</sup> トップページ「開講中のコース」 →「コース情報」右上 →「お知らせ一覧」 →該当コースの「お知らせ一覧」	該当科目を履修している学生向けのお知らせ 例)シラバス、課題出題など
メール	大学に登録したメールアドレス宛に送付します。 ※メールアドレスに変更がある場合は、すみやかに変更手続きをしてください。	個別の用件 例)課題の未提出、各種の通知、学習進捗にかかわる連絡など

### 大学からの送付物について

各種お手続きに必要となる書類や領収書等を、大学事務局よりお送りする場合があります。

原則、大学にご登録の自宅住所にお送りしますが、やむを得ない事情により勤務先などへの送付を希望する場合は、AirCampus<sup>®</sup>トップページの[登録情報]より送付先を指定してください。

変更方法：

AirCampus<sup>®</sup>トップページ 右上の自分の名前の横の「▼」メニューより、『登録情報』

## 問合せ窓口

教務部	受付事項	特定の科目に関する質問（講義内容、課題、学習の進め方など）
	連絡先	<ul style="list-style-type: none"> <li>●メール <a href="mailto:bbtukamoku@ohmae.ac.jp">bbtukamoku@ohmae.ac.jp</a></li> <li>●電話 03-5860-5552</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>●LINE</li> </ul> <p>※登録後、フルネームで「氏名」「学籍番号」を送信ください。            トークで何かコメントを一度でも返してもらえないと            個別のトークルームが作成されないため、こちらから個別にメッセージが送れません。</p>
	受付時間	平日(月～金) 9:30～17:30（日本時間） ※土曜・日曜・祝日は原則的に休業です。 ※年末年始休暇は、「お知らせ」でご案内します。
学生支援 センター (大学事務局)	受付事項	履修相談、学習相談、進路相談、その他学生生活に関する問合せ 学習進捗サポーター：学習計画に関する相談（学習進捗に関する悩みや相談など）
	連絡先	<ul style="list-style-type: none"> <li>●メール <a href="mailto:bbtustudent@ohmae.ac.jp">bbtustudent@ohmae.ac.jp</a></li> <li>●電話 03-5860-5552</li> <li>●Skype bbtustudent（事前予約必要）</li> </ul>
	受付時間	平日(月～金) 9:30～17:30（日本時間） ※土曜・日曜・祝日は原則として休業です。 ※年末年始休暇は、「お知らせ」でご案内します。
キャリア センター	受付事項	就職、キャリアに関する相談
	連絡先	●メール <a href="mailto:bbtucareer@ohmae.ac.jp">bbtucareer@ohmae.ac.jp</a>
	受付時間	平日(月～金) 9:30～17:30（日本時間） ※土曜・日曜・祝日は原則として休業です。 ※年末年始休暇は、「お知らせ」でご案内します。
BBT オンライン 英会話 サポートデスク	受付事項	英会話レッスン中のトラブル
	連絡先	<ul style="list-style-type: none"> <li>●メール <a href="mailto:bbtonline@bbt757.com">bbtonline@bbt757.com</a></li> <li>●電話 050-5534-2270</li> <li>●Skype bbtonlineadm</li> </ul> <p>※レッスン受講時、現地インストラクターとの対応で解決できない問題については、日本人スタッフが対応します。BBT オンライン英会話事務局へのコール時には、学籍番号と氏名をお伝えください。</p>
	受付時間	メール・Skype：平日 9:30～23:00 土日祝 17:30～23:00（日本時間） 電話：平日・土日祝 17:30～23:00（日本時間） ※年末年始は休業します。

テクニカル サポート	受付事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AirCampus<sup>®</sup>での操作に関する質問・不具合の問合せ [視聴・発言、受講認証、本人確認（顔認証）など]</li> </ul>
	連絡先	<p>まずは<a href="#">テクニカルサポートサイト</a>をご覧ください。</p> <p>それでも解決できない場合：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●<a href="#">お問い合わせフォーム</a></li> </ul> <p>※土曜・日曜・祝日、年末年始は休業します。</p> <p>※連絡時は、以下の点をお知らせください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・所属（BBT 大学〇〇学科）、学年、学籍番号、名前</li> <li>・問題が生じているアプリケーション 例：AirCampus</li> <li>・ご利用の環境（PCの場合：OS、ブラウザ モバイルの場合：機種 など）</li> <li>・トラブル内容（フォーラム名、講義名、起きている現象）、エラーメッセージ</li> </ul>
ハラスメント 相談窓口	受付事項	ハラスメントに関する相談
	連絡先	<ul style="list-style-type: none"> <li>●メール <a href="mailto:sos@ohmae.ac.jp">sos@ohmae.ac.jp</a></li> </ul> <p>※ハラスメント相談員が対応します。プライバシーは厳守します。</p> <p>※本学では、セクシュアル・ハラスメントおよびアカデミック・ハラスメントの防止や、ハラスメントに起因する問題が生じた場合の対応措置に関して、「ビジネス・ブレイクスルー大学ハラスメント防止に関する規程」等を定めています。</p>
	受付時間	毎日、随時受付
成績問合せ 窓口	受付事項	発表された成績に対する問合せ
	連絡先	<ul style="list-style-type: none"> <li>●メール <a href="mailto:seiseki@ohmae.ac.jp">seiseki@ohmae.ac.jp</a></li> </ul> <p>※成績問合せ制度は、教員に対し、詳細のフィードバックや今後の学習アドバイスを求めるものではありません。</p> <p>申請書ダウンロード <a href="https://www2.kitei-kanri.jp/vpb/bbtu/doc/gakusei/rule/61.html">https://www2.kitei-kanri.jp/vpb/bbtu/doc/gakusei/rule/61.html</a></p>
	受付期間	成績発表日を含め 10 日間

※問合せの際は、内容にかかわらず、学籍番号・氏名を必ず明記してください。

## 郵便物の送付先

ビジネス・ブレイクスルー大学

〒102-0084 東京都千代田区二番町 3 番地 麹町スクエア 1 階

TEL 03-5860-5552

(英文住所)

Business Breakthrough University

Kojimachi Square Bldg. 1F, 3 Nibancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0084, Japan

TEL +81-3-5860-5552

## 事務手続き

### 学費納入（本科・編入生のみ）

#### 学費

学費は、「授業料」と「システム利用料」で構成されます。また、休学時には、半年ごとに「在籍料」60,000 円が必要になります。さらに、再履修時には、履修登録時に 1 単位あたり 2,000 円の「再履修手数料」を納入する必要があります。また、4 年次必修の「卒業論文」において、再履修を申し込む際は、再履修に伴う「再演習費」120,000 円の納入が必要となります。この際、「再履修手数料」については、他の科目と同様、納入いただく必要があります（詳細は、「[BBT 大学キャンパスガイド（履修編）](#)」11 ページを参照してください）。

#### 【2016 年春期までの入学生の方】

・入学時から半年以降の学費は、本科生は 4 年間、2 年次編入生は 3 年間、3 年次編入生は 2 年間、427,500 円 / 半年（授業料 367,500 円、システム利用料 60,000 円）です。それ以降（休学期間がある場合は、+休学期間分以降）からの学費は、120,000 円 / 半年（システム利用料 120,000 円）に減額され、授業料は無料です。

#### 【2016 年秋期以降の入学生の方】

・入学時から半年以降の学費は、427,500 円 / 半年（授業料 367,500 円、システム利用料 60,000 円）です。

在学 5 年目以降（※休学されている期間は含まない）の学費は、120,000 円 / 半年（システム利用料 120,000 円）に減額され、授業料は無料です。（以下の図のとおり）

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目
本科生	427,500円/半年				120,000円/半年			
2年次編入生	427,500円/半年				120,000円/半年			
3年次編入生	427,500円/半年				120,000円/半年			

★参照：学費納付規程第 4 条

## 納入方法

授業料・システム利用料の納入に関しては、AirCampus®「お知らせ」にてお知らせします。

納入方法は、①口座振替 ②銀行振込（教育ローンを含む）③Pay-easy のみで承っております。

- ① 口座振替：事前に指定いただいた学生側の銀行口座より、本学で定めた日に、学費を自動引き落としします。
- ② 銀行振込：本学が指定する銀行口座に、学生側から学費をご入金いただきます（手数料は原則学生負担）。
- ③ Pay-easy：本学が指定する銀行口座に、学生側から学費をご入金いただきます（手数料は本学負担）。

ネットバンキングや国内 ATM でのお手続きが可能です。

納入方法	利用できる対象者	事前登録	手数料	納入可能な学費
① 口座振替	在学者のみ ※1	必要	なし	・在学継続時の学費
② 銀行振込	どなたでも	不要	学生負担	・在学継続時の学費 ・復学時の学費 ・休学時の在籍料
③ Pay-easy	どなたでも	不要	本学負担	・在学継続時の学費 ・復学時の学費 ・休学時の在籍料

※1 口座振替は、継続して在学する場合のみ利用できます。復学時には利用できません。

その際は、銀行振込にて納入をお願いします。

※2 教育ローン利用予定や、1年分の一括払い希望などで、口座振替を停止したい場合は、口座振替日の前月15日（2月15日、8月15日）までに事務局にご連絡ください。それ以降のお申し出は、対応することができません。

※3 1年分を超える学費の一括納入は、お受けできません。

## 納入期限（口座振替日／銀行振込期限）

### 【一括納入（1年分）の場合】 ※口座振替は利用できません

春期入学の場合：毎年3月5日 / 秋期入学の場合：毎年9月5日（銀行休業日の場合は翌営業日）

### 【分割納入（半年分×2回）の場合】

毎年3月5日と9月5日の年2回（銀行休業日の場合は翌営業日）

★参照：学費納付規程第3条

## 学生証アプリ「がぷり！（MyiD）」（本科・編入生のみ）

学生証は、ビジネス・ブレイクスルー大学の学生としての身分を証明する唯一のものです。本科・編入生のみ発行し、入学時、学生証アプリ「がぷり！（MyiD）」導入手続きのご案内を登録メールアドレスあてに送信しております。課外活動などの大学イベントに出席される際には、必ず学生証を携帯してください。有効期限は半年ごとに更新となります。もし誤ってアンインストールや、機種変更した場合は、パスワードの再発行が必要となりますので大学までご連絡ください。なお、例外として、アプリの登録ができない環境の学生に限り、カード式学生証の発行が可能です。有効期限シールは半年ごとに更新となります。新しいシールは、半年ごとに大学事務局より郵送します。また、学生証アプリとの併用は不可です。退学等によって学籍を失った場合は、直ちに学生証カードを大学事務局まで返還してください。

★参照：学生規程第5条

### 学生証アプリ パスワード再発行

学生証アプリを誤ってアンインストールや、機種変更した場合は、パスワードの再発行が必要となります。大学事務局まで以下内容をメール、LINE 等でご連絡ください。

⇒ 学籍番号／氏名／（アプリをインストールする）携帯電話番号

※再発行手数料はかかりません。

### カード式学生証再交付

カード式学生証を紛失、汚損・破損した場合は、AirCampus®トップページ→「キャンパスライフ」→「書類申請」の「学生証再交付」より、速やかに再交付の手続きをしてください。その際、再交付の理由を明記してください。

#### 【発行日数】

再発行までには数週間～1ヶ月かかります。

#### 【再発行手数料】

5,500 円。ショッピングカートにてクレジットカード決済をしてください。

## 国際学生証申請（本科・編入生のみ）

留学・海外におけるインターンシップ等により、国際学生証の発行を希望する方は、ISIC 協会にて発行の「国際学生証（ISIC）」をご利用ください。

<ISIC 国際学生証> <https://isicjapan.jp/>

## 各種証明書の発行（本科・編入生のみ）

各種証明書の申込みは、AirCampus®トップページ→「キャンパスライフ」→「書類申請」の「証明書」より手続きをしてください。AirCampus®にログインできない場合は、本人確認書類を受領したうえで、メールでのお申し込みを受け付けます。その場合は、大学事務局（[bbtustudent@ohmae.ac.jp](mailto:bbtustudent@ohmae.ac.jp)）までご連絡ください。

※送付先は本人自宅のみとし、勤務先、代理人宅には送付できません。

※証明書は在籍時の氏名で発行します。

### 【証明書の種類】

在学中：在学証明書（休学中の場合は、在籍証明書）

成績証明書（科目等履修生の場合は、単位修得証明書）

卒業見込証明書（卒業論文を履修登録中であるか、卒業論文合格者のみ発行することができます。）

休学中：在籍証明書、成績証明書

卒業後：成績証明書、卒業証明書（卒業確定直後の卒業証明書は、卒業日（春期：毎年9月末日 / 秋期：毎年3月末日）で発行され、送付は翌月初となります。）

### 【発行日数】

大学事務局にて申込・入金確認後、一週間(土日祝日、年末年始休業を除く事務取扱日)以内に発送します。

ゴールデンウィーク中、年末年始休業中はこれよりも日数がかかりますので、余裕をもってお申し込みください。

### 【発行手数料】

和文、英文ともに600円。

ショッピングカートにて、クレジットカード・Pay-easy(ネットバンキング・ATM)・コンビニ決済にてお支払いください。

入金確認後、発行します。

★参照：学生規程第11条

## JR 学割証申請（在学中の本科・編入生のみ）

片道 100km を超える JR 普通乗車(船)運賃が、2 割引になる割引証です。卒業研究、その他大学の行事に参加する場合に限り使用することができます(帰省や個人のレジャー目的では使用できません)。

### 【注意】

- ・学割証は、学割証記載の本人以外の人を使用すると不正使用となり、罰金が科せられます。場合によっては、本学全体が学割証発行停止処分を受け、学生全員に影響が及ぶこともあります。貸し借りなどによる不正使用は絶対にしないでください。
- ・休学生、科目等履修生は申し込むことができません。
- ・送付先は本人自宅のみです。勤務先、代理人宅には送付できません。
- ・通学定期券は、一部の学生が対象となる「JR 実習用通学定期券」を除き、購入できません。

### 【申込方法】

AirCampus<sup>®</sup> トップページ→「キャンパスライフ」→「書類申請」の「JR 学割証申請」より手続きをしてください。

### 【発行日数】

大学事務局にて申込確認後、一週間(土日祝日、年末年始休業を除く事務取扱日)以内に発送します。  
ゴールデンウィーク中、年末年始休業中はこれよりも日数がかかりますので、余裕をもってお申し込みください。

### 【発行数】

1 回の申し込みにつき、2 枚 (往復分)

※年間の利用枚数に上限はありません。

※発行手数料は無料です。

### 【有効期限】

利用日の初日の 10 日前から、終了日の 5 日後まで (JR 指定)

## JR 実習用通学定期券申請（在学中の本科・編入生のみ）

本学の単位修得のために学校所在地以外の施設への継続的な通学が必要な場合、JR 実習用通学定期券の購入が可能なことがあります。JR 実習用通学定期券の購入を希望する学生は、利用開始希望日の 2 週間前までにお申し出ください。

※休学生、科目等履修生の方は申し込むことができません。

### 【申込方法】

利用開始希望日の 2 週間前までに、大学事務局（[bbtustudent@ohmae.ac.jp](mailto:bbtustudent@ohmae.ac.jp)）までお申し出ください。

## 登録情報変更の届出

以下の届出事項に変更があった場合は、AirCampus® トップページ→右上の自分の名前の横の「▼」メニューより、『登録情報』から速やかに変更手続きをしてください。手続きを怠ると、大学からの緊急連絡や郵便物が届かなくなり、学生生活に支障をきたします。必ず、速やかに手続きを行ってください。

### 【届出事項】

1. 住所、郵便番号
  2. 電話番号
  3. 携帯番号
  4. FAX 番号
  5. メールアドレス
  6. 予備のメールアドレス(追加がある場合、お手続きください)
  7. 連絡に使用するアドレスの選択(追加がある場合、お手続きください)
  8. 教材等の送付先選択(追加がある場合、お手続きください)
  9. 1. ～ 8. 以外の指定送付先の住所、電話番号(追加がある場合、お手続きください)
  10. 勤務先名
  11. 勤務先住所
  12. 勤務先電話番号
  13. 勤務先部署 等
- ★参照：学生規程第 3 条、第 6 条、第 7 条

## 改姓・改名の届出

ご結婚、養子縁組等で氏名が変更となった場合、戸籍の変更を伴う場合に限り、「改姓・改名届」を提出できます。

改姓・改名届を提出する際は、AirCampus®トップページ→「キャンパスライフ」→「書類申請」→「そのほかの申請書」の「改姓・改名届」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、戸籍抄本を添えて、記録の残る方法（簡易書留、レターパック等）を利用し郵送で提出してください。大学事務局による受領確認後 5 営業日以内に、登録氏名がシステム上で変更されます。

## 通称名・旧姓（ビジネスネーム）の使用

日本以外の国籍をお持ちで通称名を使用希望の学生、婚姻関係または養子縁組により姓名に変更があり、変更前の姓名（旧姓）を使用希望の学生は、「通称名・旧姓使用届」を提出できます。届け出を希望される方は、

AirCampus®トップページ→「キャンパスライフ」→「書類申請」→「そのほかの申請書」の「通称名/旧姓使用届」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、通称名利用希望の学生は、通称名が記載されている外国人登録証明書か住民票を、旧姓利用希望の学生は、戸籍抄本か戸籍謄本を添えて、記録の残る方法（簡易書留、レターパック等）を利用し郵送で提出してください。大学事務局による受領確認後 5 営業日以内に、結果をご連絡いたします。

なお、こちらで届け出ることのできる通称名・旧姓については、提出証明書類に記載されているもののみ有効となります。

AirCampus®上での表示は届け出た氏名となりますが、学生証および学位記、その他の各種証明書（在籍証明書や卒業証明書等）の氏名については、本名を記載します。

## 休学（本科・編入生のみ）

病気、その他やむを得ない事情で受講が困難になった場合は、休学が可能です。休学は半年(春期・秋期)を単位として、学期途中での休学はできません。また、休学期間は、連続2年までとし、通算して4年(2年次編入生は3年、3年次編入生は2年)を超えることはできません。ただし、特にやむを得ない場合に限り、連続3年まで認められることがあります。該当する場合は、お早めにご相談ください。なお、休学期間は入学から在籍可能な8年(2年次編入生は6年、3年次編入生は4年)の期間に算入されます。

休学は願い出て、許可を受ける必要があります。休学について悩んでいる学生は、まず大学事務局に相談してください。

### 【休学手続】

AirCampus<sup>®</sup>ポータルより、相談可能な日時を入力し、学生支援センター担当者の相談を受けてください。

「休学相談申請」は、AirCampus<sup>®</sup>トップページ→「キャンパスライフ」→「書類申請」→「そのほかの申請書」の「休学・退学相談申請」フォームより申請してください。

また、休学期間の在籍料（60,000円/半年）を納入いただく必要があります。

納入いただいた在籍料は復学時の授業料に充当します（システム利用料には充当できません）。

納入の確認ができない場合は、学則により「除籍」となりますので、ご注意ください。

**【提出期日】** 休学開始の前々月末（春期：毎年2月末日 / 秋期：毎年8月末日）まで

★参照：学則第34条、学生規程第8条

**【休学中にできること・できないこと】** 休学を検討する際に、参考にしてください。

#### 休学中にできること

- |  |   |
|--|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> AirCampus <sup>®</sup> へのログイン  | <input checked="" type="checkbox"/> イベント参加      |
| <input checked="" type="checkbox"/> AirSearchの使用<br>※大前ライブ視聴を推奨します | <input checked="" type="checkbox"/> ラウンジ利用      |
| <input checked="" type="checkbox"/> 単位修得した科目の復習                    | <input checked="" type="checkbox"/> 学習相談・キャリア相談 |
|  | <input checked="" type="checkbox"/> 学生証の利用      |

#### 休学中にできないこと

- |                                   |                 |
|-----------------------------------|-----------------|
| ■ 新たに科目を履修登録して学習する                | ■ JR 学割証申請      |
| ■ 在学証明書の発行を受ける<br>※「在籍証明書」の発行は対応可 | ■ JR 実習用通学定期券申請 |

#### その他 注意点

- ▼ 学研災（学生教育研究災害傷害保険）について  
在学学生は、「学研災付帯賠償責任保険」に一括加入していますが、休学中は対象外となります。
- ▼ 学科変更について  
復学後に学科変更を希望している場合は、休学前に学科変更申請審査を受けておく必要があります。

## 復学（本科・編入生のみ）

休学の理由が解消し復学する場合は、大学事務局に「復学願」を提出してください。

復学にあたり履修相談等を希望される学生は、お気軽に大学事務局までお申し出ください。

ただし、学期(春期・秋期)途中での復学はできません。

### 【復学手続】

AirCampus®ポータルより申請手続きを行ってください。「復学願」は、AirCampus®トップページ→

「キャンパスライフ」→「書類申請」→「そのほかの申請書」の「復学願」フォームより提出してください。

「復学願」の提出後、学費等にご連絡します。学費を期日までにお振り込みいただくと、復学手続が完了します。

なお、授業料については、復学前の休学中に納入した在籍料を差し引いた金額でご案内いたします。システム利用料からは差し引きいたしません。

**【提出期日】** 復学を希望する日の前々月末（春期：毎年2月末日 / 秋期：毎年8月末日）まで

**【学費納付期日】** 春期：毎年3月5日 / 秋期：毎年9月5日（銀行休業日の場合は翌営業日）

★参照：学則第35条、学生規程第8条

## 退学（本科・編入生のみ）

病気、その他やむを得ない事情で退学する場合は、願い出て、許可を得なければなりません。ただし、学期(春期・秋期)途中での退学はできません。退学について悩んでいる学生は、まず大学事務局に相談してください。

### 【退学手続】

AirCampus®ポータルより、相談可能な日時を入力し、学生支援センター担当者の相談を受けてください。

「退学相談申請」は、AirCampus®トップページ→「キャンパスライフ」→「書類申請」→「そのほかの申請書」の「休学・退学相談申請」フォームより申請してください。

**【提出期日】** 退学を希望する日の前月末（春期：毎年2月末日 / 秋期：毎年8月末日）まで

★参照：学則36条、学生規程第8条

## 学科変更（本科・編入生のみ）

学科変更を希望する場合は、個別に大学事務局までお問い合わせください。

変更する学科の定員に空きがあり、かつ大学が認めた場合、2年または3年次進級時に限り、学科変更ができることがあります。

※進級に不安のある場合でも、進級時より学科変更を希望する場合は、学科変更審査を受けておく必要があります。

※復学後の学科変更を希望している学生も、休学前に学科変更申請審査を受けておく必要があります。

### 【学科変更手続】

「学科変更願」は AirCampus®トップページ→「キャンパスライフ」→「書類申請」→「そのほかの申請書」より申請してください。

【提出期日】 学科変更を希望する期の始まる前々月末まで（毎年2月末、8月末）

★参照：履修規程第12条

## 保護者等向け成績開示の手続き

保護者等の方に成績を開示するには、所定の手続きが必要です。当該学生の保護者等<sup>※1</sup>であること、また、学生より同意書または個人情報利用承諾確認書<sup>※2</sup>が提出されていることを確認したうえで、「成績通知書」を交付します。成績開示には「郵送」と「来学」の2つの方法があり、手続きの仕方が異なりますのでご注意ください。なお、「成績提供申請書」につきましては、大学事務局（[bbtustudent@ohmae.ac.jp](mailto:bbtustudent@ohmae.ac.jp)）までお問い合わせください。

### 【「郵送」による成績開示】

- （1）保護者等であることを確認できる書類<sup>※3</sup>のコピーを準備する
- （2）「成績提供申請書」<sup>※4</sup>に必要事項を記入し、（1）を添えて学生支援センター宛てに送付する<sup>※5</sup>

### 【「来学」による成績開示】

- （1）事前に本学に連絡のうえ、来学日を決定する
- （2）「成績提供申請書」<sup>※4</sup>に必要事項を記入し、指定された期日までに学生支援センター宛てに送付する
- （3）来学当日は、保護者等であることを確認できる書類等を持参する

※1 成績開示請求は、入学時誓約書(保護者等)に記載されている保護者等のみを対象とします。

※2 同意書または個人情報利用承諾確認書は、原則、入学時に提出しておく必要があります。

入学時に提出がなかった場合は、後日必要に応じて提出を依頼することもあります。

※3 保護者等確認書類：運転免許証、健康保険被保険者証、パスポート、外国人登録証明書等、マイナンバーカード

※4 成績提供申請書は、これと同様の内容が記されていれば、様式は自由です。

※5 保護者等であることを確認した書類は、後日返却いたします。

# 学生支援

---

## 課外活動

大学や学生が主催する、さまざまな課外セミナーが全国で開催されています。先生方をはじめ、一緒に学習しているクラスメイトに会うことのできる絶好の機会ですので、できる範囲で出席するよう心がけてください。また、大学主催の課外セミナーは、開催の様様を後日、動画視聴できることがあります。

視聴先：AirCampus®トップページ「学生交流」→「大学掲示板」→「課外イベント・セミナー/教員情報」フォーラム

また、学生の自主的な課外活動のうち、大学が認めた団体に対しては、活動時の施設利用費の一部補助や、大学施設の貸出を行っています。

### 【課外活動に関する案内】

AirCampus®トップページ「大学掲示板」ページ、および AirCampus®トップページ→「キャンパスライフ」→「行事・課外活動」を確認してください。

### 【交通機関】

大学の行事への参加については、JR の学割制度を利用することができますので、遠方から参加される方はぜひ活用ください（在学中の本科・編入生のみ）。★参照：「[JR 学割証申請](#)」

## 学生交流・学生支援のためのフォーラム（AirCampus®内）

AirCampus®では、学生支援として以下のフォーラムを設置しています。ぜひ利用してください。

ページ名	用途、フォーラム	確認方法
<b>大学掲示板</b>	<p>主に学生間交流に活用してください</p> <p>【全学生共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全学生が交流できるサロン</li> </ul> <p>【入学期別】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入学期が同じ学生同士が交流できるサロン</li> </ul> <p>【BBT プログラム受講生共通】（閲覧のみ）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大前学長の最新記事紹介</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課外イベント・セミナー/教員情報のフォーラム</li> <li>・大学公認 課外サークルのフォーラム</li> <li>・RTOCS のフォーラム</li> </ul>	<p>AirCampus トップページ左 「学生交流」&gt; 「大学掲示板」より</p>
<b>学生支援</b>	<p>学生生活をより充実させるための各種情報提供、学生同士の情報交換・共有などに活用してください</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生生活に関する情報フォーラム</li> <li>・奨学金に関する情報フォーラム</li> </ul>	<p>AirCampus® トップページ左 「学生交流」&gt;「学生支援」より</p>

## その他の学習サポート（本科・編入生のみ）

### 大前通信の発信

本科・編入生は、『大前通信』を毎月お届けします。『大前通信』は AirCampus® 上で掲載されます。『大前通信』は大前学長のさまざまな社会問題に対するの発言や論文を、まるごと読むことが出来る唯一の会員制月刊誌です。これからの激変する時代の羅針盤として、21 世紀のサバイバルツールとして、『大前通信』をぜひ活用してください。

※AirCampus®「学習にプラス」→「大前通信」より購読できます。

### AirSearch の利用

本科・編入生は、「AirSearch」を利用できます。「AirSearch」はビジネス・ブレイクスルーの CS 番組約 7000 時間のビジネス・経済番組をブロードバンドで自由に検索・視聴できるサービスです(ブロードバンドのみにて提供している大学、大学院の講義ならびに二次使用不可の番組は視聴できません)。

<AirSearch URL> <http://www.bbt757.com/svlSniper/jsp/index.jsp>

※AirCampus®「学習にプラス」→「AirSearch」より視聴できます。

### ビジネスアウトプット GYM の利用

『ビジネスアウトプット GYM』とは、スポーツジムに通う感覚で、ビジネスに精通した有名インストラクターとビジネススキルを自宅で鍛えるライブトレーニングセッションです。学部の先生がたもゲストとして登壇されています。

日々の学習にプラスして参加してみてください。本科・編入生は、副教材として受講できます。

AirCampus®ポータルトップページを下にスクロールして、ページ最下部の「副教材」欄より視聴してください。

※なお、モバイル版 AirCampus®からの視聴方法に変更はありません。

## 電子ジャーナル・企業情報サービス（在学中の本科・編入生のみ）

学生の皆さんの学習を支援するために、自宅から利用可能な電子ジャーナル・企業情報サービスを用意しています。

AirCampus®トップページ→「学習にプラス」→「電子ジャーナル」ページより利用してください。

AirCampus®でのディスカッションにおいて、これらのデータベースからダウンロードしたデータ等を引用する場合には、以下のガイドラインを遵守してください。

「AirCampus®上における著作権関連の取り扱いについて」

URL : <https://www.bbt757.com/member/OBU/TEXT/bblcs/file/univ/copyrightguide.pdf>

### 1. Business Source Complete

Business Source Complete は、経済学・経営学、また国際ビジネス研究のためのインデックス・抄録情報・全文データベースです。

収録出版物は雑誌論文情報だけでなく、ファイナンシャル・データや書籍、モノグラフ、議事録、Book Digest、ケーススタディ、投資研究レポート、産業レポート、市場調査レポート、カントリー・レポート、企業レポートや SWOT 分析など、経済学・経営学、ビジネス研究に関する情報を提供しています。

ビジネス関連分野の重要な学術雑誌は、古いものでは 1821 年より収録を開始しており、5,300 誌以上（うち 3,000 誌以上が査読誌）のインデックス・抄録を収録し、また約 4,000 誌（うち約 2,000 誌が査読誌）を全文で提供しています。

AirCampus®トップページ→「学習にプラス」→「電子ジャーナル」ページより、在学学生はどなたでも使用が可能です（ID/パスワード等必要ありません）。

### 2. Academic Search Elite

Academic Search Elite は、人文・社会・自然科学・医療・デザイン・コンピュータ・理工等と幅広い分野を網羅したデータベースです。

収録コンテンツは学術雑誌（査読誌）を中心として 3,700 誌以上を閲覧でき、2,100 誌以上が全文収録されています。抄録であれば 1887 年から現代までの情報の閲覧が可能です。

AirCampus®トップページ→「学習にプラス」→「電子ジャーナル」ページより、在学学生はどなたでも使用が可能です（ID/パスワード等必要ありません）。

### 3. CiNii(国立情報学研究所学術情報ナビゲータ)

CiNiiとは国立情報学研究所が提供する、日本語論文検索用のデータベースです。

人文・社会・自然科学をはじめコンピュータ分野など、国内の学会誌や大学紀要・博士論文・大学図書館所蔵情報・国立国会図書館の雑誌記事等を検索でき、1900万件以上の論文にアクセスが可能です。

収録雑誌一覧および利用法については、以下のサイトよりご確認ください。

[http://support.nii.ac.jp/ja/cia/cinii\\_db](http://support.nii.ac.jp/ja/cia/cinii_db)

[https://support.nii.ac.jp/ja/cia/manual\\_outline](https://support.nii.ac.jp/ja/cia/manual_outline)

### 4. SPEEDA

SPEEDAは、世界120ヶ国をカバーした企業の財務、株価データ、520を超える業界動向の他、統計データ、経済ニュースなど、あらゆる経済情報を一括で取得することができる企業・業界情報データベースです。AirCampus®トップページ→「学習にプラス」→「電子ジャーナル」ページより、学部の「卒業論文」または「アカデミックライティング」履修者、および大学院生のみ利用可能です。利用に必要なID/パスワードについては、該当科目の履修時に案内します。

### 5. 日経 Value Search

日経 Value Searchは、企業や業界の分析に必要な定量・定性情報と、業種分類に基づく様々な分析機能や便利なレポート機能等を備えた企業・業界分析サービスです。

AirCampus®トップページ→「学習にプラス」→「電子ジャーナル」ページより、在学生はどなたでも使用が可能です（ID/パスワード等必要ありません）。

## 学生名刺の申し込み（本科・編入生のみ）

本科・編入生のうち、卒業論文のためのヒアリング等で使用するなどの利用目的のはっきりした希望者のみ、学生名刺を申し込むことができます。

### 【申込】

AirCampus®トップページ→「キャンパスライフ」→「購買」にある申込書に必要事項を記入し、大学事務局 ([bbtustudent@ohmae.ac.jp](mailto:bbtustudent@ohmae.ac.jp))へ申込書を添付の上、メールにてお申込みください。

### 【発送】

申込後、1-2週間で委託先ケーピーエヌ合同会社より、佐川急便のEコレクト(代引き)にて発送します。

### 【金額】

初回オーダー：(100枚)3,800円（税込）、リピートオーダー：(100枚)3,000円（税込）

※リピートオーダーにはステータス変更(在学生→卒業生)、住所変更等のマイナーチェンジを含みます。

※金額には送料を含みます。金額は代引き料金となります。また、こちらの金額は国内に限ります。離島、海外の学生は発送料金が異なりますので、申込書受領後、大学事務局より連絡します。

## その他ビジネス・ブレイクスルーの講座受講について（本科・編入生のみ）

株式会社ビジネス・ブレイクスルーではビジネスに直結する様々な講座を開講していますが、在学中は大学の学習に集中していただきたいと考えております。

本科・編入生は、BBTが提供している各種講座のうち、修了要件等を設けており、相当の学習時間を要する講座（例：「資産形成力養成講座」、「実践ビジネス英語講座（PEGL）」、「リーダーシップ・アクションプログラム」「アタッカーズ・ビジネススクール」等）を在学中にご受講いただくことはできません。

本科・編入生が在学中にこれらの講座にお申込みされた場合、ご受講をお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## 図書室(自習室)・Club BBT(BBT ラウンジ)の利用 **※現在利用停止中※**

本学の学生に限り、ビジネス・ブレイクスルー大学図書室・Club BBT(BBT ラウンジ)を使用することができます。利用の際には、「図書室利用規程」「自習室利用規程」を遵守し、必ず学生証を携帯してください。※大学院生およびその他 BBT プログラム受講生との共用の場となります。

<Club BBT(BBT ラウンジ)紹介サイト> <http://www.bbt757.com/lounge/>

※除籍・退学により学籍を失った場合など、入館条件を満たさない方はラウンジをご利用いただくことはできません。

**【場所】 麹町校舎（東京都千代田区二番町 3 番地 麹町スクエア 1 階）**

**【利用時間】**（土曜日・祝日ならびに本学の年末年始休業期間を除く）

月～金曜日 10：00～22：00（最終入場 20：00）※夜間に貸切利用がある場合は 18：00 まで  
（日によって利用時間に変更がありますので、必ずラウンジカレンダー <http://www.bbt757.com/lounge/#hed09> を確認してから来館してください。）

**【図書について】** 図書は閲覧のみで、貸出はできません。

**【利用予約】**

利用予約は不要です。暗証番号を入力して入室してください。

※暗証番号は、暗証番号機本体に「暗証番号確認フォーム」への QR コードおよび問い合わせ先が記載されております。ユーザーID(学籍番号)を使ってログインの上、番号を取得してください。

暗証番号確認フォーム：<http://goo.gl/2ve9Vv>

※暗証番号は、不定期かつ頻繁に変更されます。セキュリティ上、お電話や AirCampus によるご案内は行っておりません。

### ■入室方法■

- (1) 入口右手に設置されている、暗証番号入力機器の蓋を開け、デジタルテンキーの表示を確認。
- (2) 液晶画面の任意の箇所に触れ、数字が表示されたら暗証番号を入力。
- (3) 暗証番号入力後、「E」(赤枠)をタッチし、解錠する。

※暗証番号を間違えてしまったら・・・「空白」(青枠)をタッチし、最初から操作し直してください。

### ■退出方法■

カードリーダーの左に設置されている白い機器のボタンを押して、解錠する。

## 【貸切利用について】

本学学生は、Club BBT(BBT ラウンジ)を貸切で多目的に利用することが可能な場合があります。

ご希望の方は、ラウンジ貸切での利用手順の詳細 (<http://www.bbt757.com/lounge/#hed07>) をご確認の上、大学事務局 ([bbtstudent@ohmae.ac.jp](mailto:bbtstudent@ohmae.ac.jp)) 以下の点をお申し出ください。

1. 氏名とユーザ ID (学籍番号)
2. 開催するイベント内容
3. 利用希望日・時間帯 (平日の 19:00 から 22:00 まで)
4. 参加人数
5. 一般公開の可否 (※) + 公開可能 URL およびイベント名

※利用内容の精査を行い貸切利用の可否を決定します。申請の際には、事前にラウンジ利用カレンダーで空きを確認のうえ、必要事項を記載し、大学事務局 ([bbtstudent@ohmae.ac.jp](mailto:bbtstudent@ohmae.ac.jp)) にメールでお送りください。

※一週間の利用上限を超えている場合は、ラウンジ利用カレンダー上では空いていても、利用できないことがあります。

※貸切当日は職員が常時同席します。

※当日の参加者は、ラウンジ利用条件をすべて満たしている必要があります。

## 他大学の図書館への紹介状発行について (本科・編入生のみ)

お探しの書籍・資料が BBT 大学図書館にないときは、他大学の図書館 (国内) を利用することができます。他大学の図書館は通常、学外者が立ち入ることができませんので、入館には BBT 大学が発行する紹介状が必要です。

**【対象者】**教職員・学部生・大学院生

## 【申請フロー】

①所蔵確認：お探しの書籍・資料の所在を、国立情報学研究所のデータベースである CiNii Books や各図書館の OPAC 等で確認してください。

②入館に必要な条件の確認：各図書館の入館に必要な条件等を利用図書館のホームページ等で確認してください。利用条件等に関しては、各図書館の定めに従ってください。

③来館日の決定：利用図書館のホームページ等で開館日を確認し、来館日を決定してください。なお、利用図書館との連携が必要ですので、余裕をもってお申込みください。製本中、貸出中、貴重書、研究室所蔵資料といった理由で書籍・資料が利用できない場合もあります。また、一般に閲覧・複写はできますが、借用はできません。

④ 申請：①～③をすべて確認の上、

<http://www.bbt757.com/svlEnquete/jsp/user/top?id=bbtmbalib>

にアクセスし、下部「次の画面へ」を押し、申請フォームへ必要事項を記入してください。

なお、申請から紹介状発行までには、1 週間ほどかかります。利用図書館によって、さらに時間がかかることもありますので、余裕を持ってお申込みください。

## 大学生協（東京インターカレッジコープ）（本科・編入生のみ）

東京インターカレッジコープとは、学内に生協がない学校の学生が加入できる大学生協です。

生協の利用に別途加入出資金が必要です（出資金は卒業や退学時に所定の手続きをすることで返却されます）。また書籍等のオンライン注文には会員登録が必要です。

尚、大学生協では 10%引きで書籍を購入できる等、様々なサービスを利用することが可能です。

詳しくは、東京インターカレッジコープのホームページを確認してください。

★参照：東京インターカレッジコープ <http://tic.coop/index.html>

## Google Workspace for Education Fundamentals アカウント（本科・編入生のみ）

ビジネス・ブレイクスルー大学に入学したみなさんには、入学後、Google Workspace for Education Fundamentals アカウントを配布しています。アカウントが配布されると、Google 社が提供する各種サービスが利用できます。

本アカウントの利用は必須ではありませんが、以下のようなメリットがあります。

- ・学生同士で同じドメイン（bbt. ohmae. ac. jp）を共有しているため、一般の google アカウントよりも Google Drive などによるファイルの共有などがしやすい
- ・BBT 大学学生専用のメールアドレスを利用することができる

アカウントの配布の時期や方法につきましては、入学期に個別にメールにて通知いたします。

パスワードの再設定は[こちら](#)をご覧ください。

※本学より配布する Google Workspace for Education Fundamentals アカウントの利用は任意です。また、いくつかの講義で Google 社のサービスの利用を推奨する場合がありますが、こちらも任意です。

※既に Google アカウントを利用している場合、そちらのアカウントを利用しても差し支えありません。

※退学・除籍となった場合は、本アカウントは利用できなくなります。予めご了承ください。

連絡先：[bbtstudent@ohmae.ac.jp](mailto:bbtstudent@ohmae.ac.jp)

## Microsoft Office アカデミック版の購入について（本科・編入生のみ）

Microsoft Office アカデミック版は、学生や教職員を対象とした Microsoft Office です。

学生証など、対象のユーザーであることを示す書類を提示することで、お近くの家電量販店で直接、購入可能です。

（大学、大学経由での購入は不可）

## Apple on Campus（本科・編入生のみ）（国内のみのサービスです）

「Apple on Campus」では、本学の学生・教職員が、最新の MacBook Pro や iPad を Apple Store for Education の学割価格よりも安い特別価格で購入することができます。

ご不明な点は、大学事務局（[bbtustudent@ohmae.ac.jp](mailto:bbtustudent@ohmae.ac.jp)）までお問い合わせください。

## Adobe 製品 学生・教職員個人版（本科・編入生のみ）

Photoshop、Illustrator、Adobe XD などのアプリを特別価格で利用できます。詳しくは、以下の購入方法を参照してください。

▼Adobe Creative Cloud 学生向け価格のご案内

<https://www.adobe.com/jp/creativecloud/buy/students.html>

## Amazon Prime Student（本科・編入生のみ）

「Amazon Prime Student」は、学生（大学生・短大生・大学院生）を対象としたプログラムで、当日お急ぎ便・お急ぎ便やお届け日時指定便などが無料になる Amazon プライム特典のほか、本の注文金額(税込)の 10%分を Amazon ポイントで還元するなどの特典があります。

▼Amazon Prime Student サービス概要

<http://www.amazon.co.jp/b?ie=UTF8&node=2410972051>

## The Wall Street Journal アカデミックプログラム（本科・編入生のみ）

The Wall Street Journal のアカデミックプログラムは、The Wall Street Journal 日本版の年間購読をより安価で提供する学生向け特別プランです。米国版の記事から厳選した金融・経済の情報、分析記事や論説を日本語で読むことができ、同一 ID でスマートフォンやタブレットなどの公式アプリからもすべての記事にアクセスできます。

本プログラムにお申し込みをご希望の方は、アカデミックパス（※）への会員登録（会員登録／利用料ともに無料）が必要です。通常価格 34,788 円（税抜）のところ、学割価格で 6,000 円（税抜）で購読することができます（卒業生は申し込み不可）。

### 【申込方法】

- ① 以下の URL よりアカデミックパス会員に登録する（ご登録時に学生証の読込が必要となります）
- ② 学割オンラインの特設販売ページより、購読申込みを行う  
（クレジットカードもしくは、アカデミックパスプリペイドカード）
- ③ 決済後、発行された解除コードを控え、ウォール・ストリート・ジャーナル日本版サイトへ移動し解除コードを入力する
- ④ 運営会社による確認が済み、登録事務手続きが終了次第、デジタルフルアクセスが可能になります

※アカデミックパス URL : <https://www.academic-pass.jp>

アカデミックパスでは、The Wall Street Journal のみならず、各種学割サービスが提供されています。（学割オンライン <https://gakuwari.academic-pass.jp/>）

## DIAMOND ハーバード・ビジネス・レビューの定期購読優待

「DIAMOND ハーバード・ビジネス・レビュー」とは、ハーバード・ビジネススクールの教育理念に基づいて、1922 年、同校の機関誌として創刊された世界最古のマネジメント誌の日本語版です。「グローバル・リーダーを目指す人の総合マネジメント誌」として、毎号論文と日本オリジナルの記事を組み合わせ、時宜に合ったテーマを特集として掲載しています。

本学の学生は、年間購読 20,600 円（税込）のところ、学割価格 15,400 円（税込）で申し込むことができます。定期購読利用者向けに、会員限定記事（公式 HP 掲載）や読者勉強会への優先申込み、+1,000 円で「論文オンラインサービス」の利用等の特典があります。

### 【論文オンラインサービス】

1993 年以降の掲載論文（約 1,600 本以上）が WEB 上で閲覧できる、定期購読者限定のサービスです。

### 【申込方法】

以下の URL よりお申し込みください。

<http://j.mp/D-BBT>

## 心の健康相談サービス（本科・編入生のみ）

本学の本科・編入生は在学中に限り、「話すカウンセリング（オンライン・電話）」「書くカウンセリング」のサービスを無料（月2回の利用制限あり）で利用できます。専門知識を持つカウンセラーが、不安や悩みを抱える相談者に対し、自身の力で問題解決できるように対話を通じてサポートします。本サービスは株式会社 cotree に全面委託しています。プライバシーは厳守していますので、安心して利用してください。

なお、本学には学校運営の改善に関わる相談の内容についてのみ、事前に相談者の同意を得たうえで相談者の個人情報が特定できない形で共有されます。相談内容が相談者の許可なく他者に伝わることはありません。

### □ ■ 利用手順 □ ■

詳しい利用手順は以下のページにてご確認ください。

<https://cotree.notion.site/cotree-83068ee3753a4962af532c4fc43da0fa>

実際の利用は、以下の BBT 専用登録ページより会員登録のうえ予約・利用してください。

BBT 専用問合せページ：[https://cotree.jp/users/register?code=cotree\\_bbtuniv](https://cotree.jp/users/register?code=cotree_bbtuniv)

### <注意点>

※カウンセリングの利用は一人あたり月2回までです。

※卒業および修了、または退学等で籍がなくなった時点で利用できなくなります。

（同じ登録情報を引継ぎ、個人支払での継続利用は可能です）

【本件に関する問い合わせ先】 株式会社 cotree <https://form.run/@cotree-contacts>

## 学研災（学生教育研究災害傷害保険）（本科・編入生のみ）

本学では、全学生を対象とし、正課およびその通学等の教育研究活動中に、不慮の災害事故が発生し傷害を受けた場合に、保険金の給付が受けられるよう「学生教育研究災害傷害保険 通学中等障害危険担保特約付」に一括加入しています。保険料は本学が負担しており、学生の保険料負担は一切ありません。

※在学生（休学中を除く）の皆さまは、「学研災付帯賠償責任保険」にも一括加入しています。保険料は本学が負担しており、学生の保険料負担は必要ありません。万一、正課およびその通学等の教育研究活動中に、他人に障害を負わせるまたは他人の財物を損壊したとき、法律上の損害賠償責任を負担することにより被る損害が補償されます。

本学の場合、対象となる教育研究活動は以下のような例となります。

- 入学日以降の入学式・卒業式などの学校公式イベントへの参加中・通学時
- 正課のフィールドワーク等への参加時
- 詳しくは大学事務局までお問い合わせください。

### 以下は万が一事故が起きた時の手続き（参考）

1. 事故が発生したら、大学事務局（[bbtstudent@ohmae.ac.jp](mailto:bbtstudent@ohmae.ac.jp)）まで下記内容をメールでご連絡ください。  
※事故発生より30日以内に保険会社に通知はがきを送付しないと、保険金が支払われない場合があります。事故発生時は、以下の内容を速やかに本学まで連絡してください。

- ・学籍番号
- ・氏名
- ・事故発生日
- ・事故内容（簡単な内容で構いません。）

2. 本学より保険金請求に必要な書類をお送りします。

- ・学生教育研究災害傷害保険通知はがき
- ・保険金請求用紙セット  
（保険金請求書・治療状況報告書・診断書）
- ・通学中事故証明書（通学中等の事故の際に必要です。）
- ・施設間移動中事故証明書（施設間移動中の事故の際に必要です。）

3. **【重要】** 学生教育研究災害傷害保険通知はがき

詳細を記載し保護シールを張って、東京海上日動の損害サービス課に通知してください。

但し事故から30日以内に通知のない場合には、保険金が支払われない場合がありますのでご注意ください。

#### 4. 保険金請求方法

治療が完了したら、保険金請求用紙を作成し、大学事務局まで送付してください。本学で内容を確認し、学校証明欄に記入後、東京海上日動の損害サービス課に提出します。

(参考) 本学加入対象しおり：2023 年度

▽「加入者のしおり」A タイプ〔死亡保険金最高 2,000 万円〕

[http://www.jees.or.jp/gakkensai/docs/publish/2023chohyo/WEB\\_shioriA.pdf](http://www.jees.or.jp/gakkensai/docs/publish/2023chohyo/WEB_shioriA.pdf)

▽「付帯陪責 加入者のしおり」 A コース 学生教育研究賠償責任保険（学研賠）加入

[http://www.jees.or.jp/gakkensai/docs/publish/2023chohyo/WEB\\_shioribaiseki.pdf](http://www.jees.or.jp/gakkensai/docs/publish/2023chohyo/WEB_shioribaiseki.pdf)

本件に関し、何かご不明な点などございましたら、大学事務局までお問い合わせください。

[bbtustudent@ohmae.ac.jp](mailto:bbtustudent@ohmae.ac.jp)

### 海外渡航時の必要書類の提出（本科・編入生のみ）

本学では、海外留学、海外フィールドワーク等を通じ新たな知見を得ようとする学生・教職員等を対象として、渡航前に必要書類の提出をお願いしています。書類の提出は、危機事象あるいは事故が発生した際、その早急かつ効果的な事態収拾を目的としています。本学の正課外で海外渡航を予定されている方は、「海外渡航届出書」の提出をお願いします。該当される方は、届出書をご案内いたしますので、大学事務局にお申し出ください。

※正課内の教育活動において海外渡航される場合は、担当者からの案内に従い、必要な書類をご提出願います。

## Who's Who（学生名簿）（本科・編入生のみ）

本学部では、学生間のコミュニケーションツールの一つとして、Who's Who をご用意しています。Who's Who では、ご自身で公開範囲を設定することによって、その公開範囲にあわせて他の会員からの情報閲覧が可能です。設定によっては、同期メンバーの情報閲覧だけでなく、在学生・卒業生を含む学部全体、さらには BBT 大学院、BOND-BBT の名簿も参照できますので、是非この学生名簿システムを活用し、知のネットワークをさらに広げていただければと思います。

### 名簿公開情報の変更方法

Who's Who（学生名簿）へアクセスし、情報を編集してください。

AirCampus® トップページ左側のメニュー「学生交流」内、「Who's Who(学生名簿)」

Who's Who（学生名簿） トップページ <https://my.aircamp.us/>

ご自身の登録内容の確認と変更は、右上のご自身のお名前→「マイプロフィール」よりおこなってください。

※事務手続き P.9「登録情報」から変更できる大学への登録情報とは運動していません。用途に応じて内容を入力してください。

### 登録上の注意点

- ご自身の「場所」が MAP 上にポイントされますので、気になる方は「都道府県（国名）、市町村以下」の欄にあまり詳細な住所を書かないことをお勧めします。
- 検索機能があります。たくさんの人からご自身を見つけてもらいたい場合は、「自己紹介」、「専門・得意分野」などの書き方を工夫すると、検索されやすくなります。
- 公開情報の変更は、あくまでも名簿機能に対するものです。BBT への登録情報（メールアドレス・住所）等の変更は、「登録情報の変更」よりお願いします。

### 登録上の注意点/有効利用のアドバイス

マイプロフィールの公開範囲について

自己紹介  同期に公開

自己紹介は〇〇〇です。

業種/所属・役職

業種   全体設定に従う

所属・役職   全体設定に従う

専門・得意分野  同期に公開

得意分野は〇〇〇です。

場所  同期に公開

都道府県（国名）

市町村以下

最寄り駅  
 駅

デフォルトは、「同期に公開」です。

自己紹介をできるだけ詳しく書くことより検索条件にかかりやすくなります。

業種/所属・役職は新設項目です。差し支えなければ会社名を記入することも可能です。

公私を問わず、専門分野をできるだけ詳しく書くことより検索条件にかかりやすくなります。

Who's Who TOP ページの地図はこちらに記入された地点が表示されます。あまり詳しい住所を書きすぎないように配慮されることをお勧めします。

## BBT ビジネス・インキュベーション・センター（BIC）について

BICとは、BBTの在学学生・修了生で起業を志す方々を対象に、世界中に広がる、多様な業界を網羅したBBTの中核人材ネットワークを駆使して、経営及び営業・マーケティングを重視した起業を支援する機関です（センター長：余語邦彦教授）。

### <参加される場合>

FaceBookの「BIC グループ・ページ」（<https://www.facebook.com/groups/1341166035931909>）にアクセスいただき、グループに参加リクエストをご申請ください。

### ■ OUR CREDO（信条）

BICは新しいことにチャレンジすることを楽しみ、人々を幸せにしようとする起業家に対して、BBTコミュニティの最高の叡智を提供することを最も大切な使命とします！

- ・BICは異質な者たちが、多様な視点と専門性に基づいた自由で建設的な議論を通して触発しあうコミュニティです。
- ・BICは起業に取り組む人たちの実践と学びを支援し、その成長を加速させるコミュニティです。
- ・BICはオリジナリティを尊重し、誠実かつ公正で品格ある挑戦者たちのコミュニティです。

### 【起業家サロン】

起業を志す方々が、多様な視点や専門性に基づいた自由で建設的な議論を通して触発し合い、起業のアイデアに結びつく気づきを得、事業プランのブラッシュアップに役立てるための場をBBTラウンジで運営しています。BBTラウンジにおいては、リアルの場での起業家サロンも随時開催しています。BICのピッチ会BMP（ビジネス・モッシュ・ピット）では事業プランを持ち寄り、ブレーンストーミング方式でブラッシュアップを行っています。その後もFaceBookで継続的にディスカッションを行い、さらにブラッシュアップすることもできます。

また、起業家・実務家の方々を招いてのセミナーやパネルディスカッションの開催も実施しています。起業を志す仲間同士のネットワーク作り、起業に対する疑問・不安の解消、プランの拡散・掘り下げ等、起業に向けて前進するための学びの場としてご活用ください。

### 【コミュニティの提供】

起業を志す方々が必要とする情報や、さまざまな課題を共有するためのコミュニティをBBTラウンジ及びFaceBook内で提供しています。

BBT 出身の先輩起業家による体験談の共有や、これから起業をしようという人たちの悩みの相談の場の提供、AirCampus®内でのスタートアップ期の仲間探しフォーラムや、起業イベントの情報共有などさまざまな形でのコミュニティ作りを図っています。

#### 【個別コンサルティング】

BBT 大学の卒業生、BBT 大学院の修了生で、起業を目指す方やスタートアップ期の起業家を対象に、必要に応じて、豊富な実務経験を持つ教授陣や様々な分野で活躍している修了生がサポーターとなり、個別指導でアドバイスする機会（Skype による遠隔対応もあり）を設ける場合もあります。

BIC では、経営及び営業・マーケティング等、実務での高い専門性を持つ人材が個々のケースに応じてアドバイスを行い、他にはない起業支援を特徴としています。事業創出、そしてスタートアップ段階の「背中押し」を目的とした BBT のファンド「SPOF」による資金調達を併用できます。

## 国民年金保険料学生納付特例申請書の受付について（対象者限定あり）

日本国内に住むすべての人は、20歳になった時から国民年金の被保険者となり、保険料の納付が義務づけられています。学生については、申請により在学中の保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」が設けられています。これまでも「学生納付特例制度」自体は利用可能でしたが、通常、直接学生から国民年金担当窓口へ申請するところ、申請を本学経由で申請できるようになりました。

### <国民年金担当窓口と本学経由の申請における違い>

提出先	申請書	個人番号カードのコピー 又は年金手帳のコピー	学生証や 在学証明書	手数料 ※郵送費は別途必要
国民年金担当窓口	○	○	○	無料
本学	○	○	不要	無料

本人の所得が一定以下（注）の学生（おもに専業学生）が対象となります。

なお、家族の方の所得については問いません。

（注）本年度の所得基準（申請者本人のみ）

128万円+扶養親族等の数×38万円+社会保険料控除等

### 【申請方法】

以下2点を大学事務局宛てに郵送ください。

- ① 申請書
- ② 個人番号（マイナンバー）カードのコピー又は年金手帳のコピー ※申請書に記載する内容に応じて提出

詳細は AirCampus® のお知らせをご確認ください。

【お知らせ】国民年金の学生納付猶予申請のご案内と申請方法について（国民年金保険料学生納付）

<https://aircamp.us/information/user/detail/38864>

本件に関し、何かご不明な点などございましたら、大学事務局までお問い合わせください。

[bbtustudent@ohmae.ac.jp](mailto:bbtustudent@ohmae.ac.jp)